

標準電波の偏差表

第二部 標準課

この偏差表は、周波数偏差に対しては、東京天文台で決定した平均太陽時に基いて当課の水晶時計より求めたものであるが、時刻偏差に対しては、東京天文台で受信電波に対して決定発表したものである。但し、東京天文台で決定する時刻には、当分のところ、地球の回転速度の変動や地軸変化（極変化）の影響は除かれていない。

偏差の値は、毎日日本標準時9時に対し、周波数偏差は 10^{-5} 単位、時刻偏差は0.001秒単位で記載してあるが、9時以外の時刻に於ける値は、調整を行つた時を除き補間法で算出しても大差はない。

周波数偏差中（+）記号は発射周波数が公称値より高かつたことを、（-）記号は低かつたことを、（*）記号はその日に周波数調整を行つたことを示す。

時刻偏差中（+）記号は発射時刻記号が正しい時刻よりも早すぎたことを、（-）記号は遅すぎたことを、（*）記号はその日に時刻調整を行つたことを示す。

日附 1954	周波数	時刻	日附 1954	周波数	時刻	日附 1954	周波数	時刻	日附 1954	周波数 単位	時刻 単位
1 月	1×10^{-5}	0.001秒	2 月	1×10^{-5}	0.001秒	3 月	1×10^{-5}	0.001秒	4 月	1×10^{-5}	0.001秒
1	* -0.9	-10	1	+0.9	- 8	1	-0.9	+ 4	1	+0.9	+ 6
2	* -0.1	-10	2	-0.6	- 8	2	-0.5	+ 4	2	* +1.4	+ 6
3	-2.2	-11	3	-0.2	- 8	3	-0.1	+ 4	3	-0.7	+ 6
4	* -0.7	-12	4	+0.4	- 9	4	+0.2	+ 4	4	-0.5	+ 5
5	-2.2	-13	5	+0.9	- 9	5	—	—	5	-0.3	* + 5
6	* -0.5	-14	6	+1.5	- 8	6	+0.6	+ 5	6	0	- 6
7	-3.0	-15	7	* +1.9	- 6	7	+0.8	+ 6	7	* +0.3	- 5
8	-1.5	-17	8	-1.1	- 7	8	* +1.2	+ 8	8	-1.8	- 7
9	-0.3	-18	9	-0.7	- 9	9	+0.1	+ 9	9	-1.7	- 9
10	* -2.2	-19	10	-0.1	* - 9	10	+0.4	+ 9	10	-1.6	-10
11	-1.0	-20	11	+0.4	+ 5	11	+0.7	+10	11	-1.3	-11
12	-0.1	-21	12	+1.2	+ 6	12	+1.1	+11	12	-1.0	-12
13	* +1.0	* -21	13	+1.5	+ 7	13	+1.3	+12	13	-0.8	-13
14	* -3.1	-13	14	+1.6	+ 8	14	+1.4	+14	14	-0.6	-15
15	+0.8	-14	15	+2.0	+ 9	15	+1.6	+15	15	-0.6	-16
16	* +1.4	-14	16	* +2.2	+11	16	* +1.9	+16	16	* -0.3	-16
17	-0.9	-15	17	+0.4	+12	17	+0.8	+17	17	-3.1	-17
18	0	-16	18	+0.8	+12	18	* +1.1	+17	18	-2.9	-20
19	+0.8	-15	19	+1.1	+12	19	-0.1	+17	19	-2.7	-22
20	* +1.6	-15	20	+1.5	+15	20	+0.1	+16	20	-2.5	-24
21	-0.9	-15	21	+1.9	+16	21	+0.6	+17	21	-2.4	-25
22	-0.1	-15	22	+2.3	+18	22	+0.6	+18	22	-2.3	-27
23	+0.5	-13	23	* +2.6	+20	23	* -1.0	+17	23	-2.2	-29
24	+1.2	-11	24	+0.5	+21	24	-0.8	+17	24	-2.0	-30
25	* +1.7	- 9	25	* +1.3	+22	25	-0.7	+17	25	-1.2	-31
26	+0.4	- 9	26	-1.3	* +22	26	-0.4	* +16	26	-1.2	-32
27	+1.2	- 9	27	-0.7	+ 6	27	-0.2	+ 6	27	-0.8	-33
28	* +1.8	- 8	28	-0.6	+ 5	28	+0.3	+ 6	28	-0.8	* -34
29	-1.0	- 9				29	+0.5	+ 5	29	-0.6	-24
30	-0.3	- 9				30	+0.7	+ 5	30	-0.5	-25
31	+0.2	- 9				31	+0.6	+ 5			